



SSKP つくしんぼの会報誌

# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1998年3月号  
(No. 21)

編集～フリースペース  
つくしんぼ  
町田市小川1511番地  
TEL 0427(96)8468

## ゼロからの出発

### お知らせします

フリースペースつくしんぼは、この四月よりデイサービス事業として認めて貰うことができ、東京都と町田市の方から補助金が頂けることになりました。

活動を始めて約二年。早かったような遅かったような、どうにも不思議な感覚です。本音を言うと、まだ実感がありません。

活動を始めると約二年。早かったような遅かったような、どうにも不思議な感覚です。本音を言うと、まだ実感がありません。

### 足かけ二年

つくしんぼが活動を開始したのは、一昨年の五月からです。始めたきっかけは、実は単純なものでした。

「町田の南地区には福祉施設は一つもない。おまけに今は学齢期の障害児の放課後対策が問題になっている。だから間違いない補助金が降りる…」という情報を信じ、「よし、補助金を貰えるなら始めてしまえ!!」という感じでフライング気味にスタートしてしまっただけです。

ところが始めてすぐ「『障害者プラン』が完成するまでは一切の新規施設を認められない」という情報が私たちの耳に飛び込んできました。

だからと言って、親たちが集まってせっかく始めたつくしんぼです。補助金が降りないのならばやめてしまおう、というわけにもいきません。結局私たちは、

### 苦あれば楽あり

しんどくなかったと言えは嘘になります。でもこの二年、楽しかったことも事実です。活動拠点とする建物を借りてしまった関係上、最低でも家賃分のお金を捻出しなければなりません。

そのために、私たちはいろいろなことを経験しました。バザーもやれば、お祭りでもキ屋もどきもやりました。この通信の発行当初は「通信を配れば賛助会費がきつと集まる」という不純な動機からのものでした。

いろいろな方々と巡り会えました。オモチャもたくさん寄付して頂きましたし、ファンヒーターも何台も頂きました。多額の寄付をして下さった方もいました。レギュラーで来て下さるボランティアの方々、ミュージックセラピーの先生方にも毎週来て頂けるようになりまし

た。何もかもが、当初は予想もしなかったことでした。最初から補助

お金が集まってくれないままに、親たちの努力だけで細々と続けることにしました。

### 功賞は「つくつく通信」

この通信、市長さんにも助役さんにも市会議員の全員にも、そりやもう片っ端から配りまくりました。

おかげ様で「福祉施設らしからぬ過激な新聞」というとても光栄(?)な評価も頂きました。「こんな新聞を配っていたら、永遠に補助金など貰えませんか」とアドバイスを頂いたこともありました。

ただ私たちには、通信の発行をやめませんでした。「こくなったら徹底的に発行し続けてやる!!」と、なれば自棄っぱちでした。「過激」と言われて、ちよつと思議だったりもし、カ・イ・カ・ン：に感じることもありました。

どうやらこの通信は、第一の役目を果たしてくれたようです。

### これからのこと

施設として、この先どんな方向でいくか?.....。まだまだ暗中模索の段階です。ただ親たちの共通認識としては「療育の施設ではなく、あくまで学童保育的な活動のため

金が貰えるという恵まれた環境がなかった分、かえって親たちの結束力が強まったような気がします。

### 賛助会へご入会・ご更新

ありがとうございます  
中井様、根岸様、池田様、吉野様、上原様、斉藤様、大橋様、下田様、中田様、阿南様、高崎様、小林様、佐治様、依田様

### 寄付・ボランティア

ありがとうございます  
高尾様、坂井様、箱崎様、田上様、金田様、曾根原様、峯岸様、伊藤様、稲垣様、三宅様、折戸様 (2月)

### これからも声援を

たくさんの方々のおかげで頂いてきたつくしんぼです。賛助会員の皆さん、市内の各作業所の皆さん、都内の放課後連盟の皆さん、寄付をし

て頂いた皆さん、ボランティアの皆さん、助成団体の方々.....。とても数えきれません。本当にどうもありがとうございます。そして、これからもよろしくお願いたします。ちなみに、つくつく通信は来月以降も懲りずに続けさせて頂く予定でありますので.....。 m(\_)\_m

### つくしんぼ日記

2月28日(土)～3月1日(日)

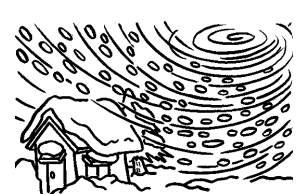
天気 夜は大雪

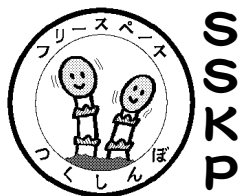
ハケ岳へスキー旅行に行ってきた。宿泊場所は夏の時と同様、ボランティアの高尾先生の別荘です。

一日目に近くにあるスキー場で、ほんの少し雪遊びをし、夜はお鍋パーティーで盛り上がり、翌日もスキー場へ行くところ.....目覚めれば、なんと大雪!!

わざわざスキー場に行かず、別荘の前の坂道でスキー&ソリ遊びをしました。子どもたちです。(そのおかげで、親たちは

とってもラッキーでした) 寒かったけど、あっさりと楽しい一日でした。





# つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

つくしんぼは、月曜日から土曜日までの午後1時から5時まで開いています。



卒園おめでとう

大島 佐知子 & 加藤 亜紀子

正門から、ふらみんご組(ちかちゃんといひでおくんのクラスです)に笑顔で登園してきてくれる可愛い2人……。

ちかちゃんとは2年間、ひでおくんとは3年間、共に過ごした幼稚園での生活もあっという間に過ぎてしまいました。

ちからちゃんは、ちゅうりっぷ(遊具でコーヒーカップのようなもの)が大好きで、お友だちと一緒にグルグル回るのがお気に入りでした。お歌も人一倍大きい声で元気に歌っていました。

ひでおくんは、お外遊びが大好きで、中でも一番のお気に入りには大きな船。(これも遊具です)そこに乗っては、お庭で遊んでいるお友だちを見降ろして、にこにこ顔のひでおくん。気分はもう船長さん!! 高い所がとても大好きでした。

2人とも本当に体力もつき、特に年長さんになって風邪で休むことも少なくなり、とても強くなりました。きっと小学校へ行っても、笑顔の絶えないひでおくん、ちかちゃんは、毎日毎日楽しく過ごし、活躍してくれると思います。

がんばれ、がんばれ!!

ひかり幼稚園 ふらみんご組担任

大島 佐知子



先生方、本当にどうもありがとうございました。(二人の母)

入園してきた時は、集団生活に戸惑って泣いていた2人が卒園していきます。

いろんなおもしろいことを言って笑わせてくれるひでおくんも、一番大きな声でうたう元気なちかちゃんも、クラスの人気者でした。

毎日たくさんの仲間と遊び、すてきな笑顔をいっぱい見せてくれました。

運動会、発表会と体力的にも精神的にも大変な行事も、毎日の地道な練習が実って、友だちと一緒に参加することができ、すばらしい演技を披露することができました。

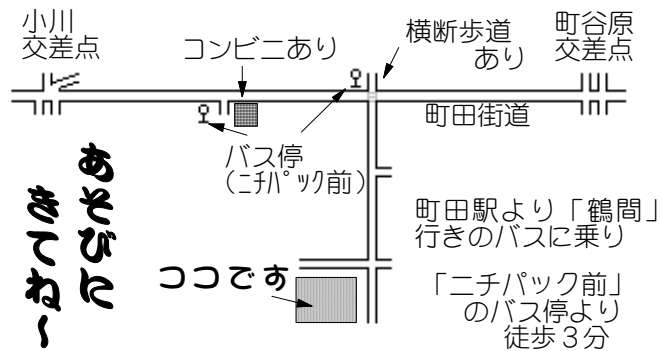
ひでおくんにもちかちゃんにも、まだまだたくさんの可能性が秘められていると思います。

幼稚園で学んだがんばる心を忘れないで、小学校でもいい経験をたくさんしてください。

ひかり幼稚園 養護担当

加藤 亜紀子

## つくしんぼの地図



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

## フリースペースつくしんぼではパートさんを募集しています

これまで親子での参加を基本としていたつくしんぼですが、今後は送迎等も始め、少しずつでも母子分離の出来る環境を整えていきたいと考えています。

そこで、つくしんぼでは現在、パート職員をして頂ける方を探しています。

活動日は月曜～金曜。時間帯は午後2時位～5時半位。都合のつ

く曜日一日だけでももちろん結構です。つくしんぼの活動を助けて頂ける方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡下さい(96-8468)

なお、時給等の詳細については、ご連絡を頂いた後で……ということでもよろしくお願ひします。(安いので、ここに書けるだけの自信がないんです)

ご連絡をお待ちしております。

「つくしんぼを支える会」ご入会 ご更新のお願い

私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所し、おかげさまで今年四月より補助金を頂ける団体として認めて頂けることになりました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいことは相変わらずです。そこで皆様にお願ひがございします。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼを支える会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。よろしくお願いします。

私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所し、おかげさまで今年四月より補助金を頂ける団体として認めて頂けることになりました。しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいことは相変わらずです。そこで皆様にお願ひがございします。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「つくしんぼを支える会」に入会しては頂けませんでしょうか。会費は年間、一〇二千円です。よろしくお願いします。

### 編集後記

つくつく通信の発行が遅れて申し訳ありません。

補助金交付が三月の市議会が終わるまで最終決定とならず、でもどうしても発表しなければならぬ内容ゆえ、結局ここまで遅くなってしまった次第です。

「おめでとう!!!」って皆さんから言われます。「単年度予算じゃないの?」なんてからかわれたりもしています。(°o°)

今後のつくしんぼをどういうふう運営していいの? 何もかも初め

ての経験。やり始めてみないと何も分かりません。考えているだけで胃が痛くなってくる今日この頃……。

代表の私他に、とりあえず職員を一人採用することにしました。来月号に自己紹介の記事を書いて貰うつもりです。

あとの職員体制は、スタート時点ではまったく白紙。でも、これまでだつて動きながら考えてきたつくしんぼでしたし……。

なにはともあれ「つくしんぼ物語パート2」の開演です。乞ご期待!!

発行所 東京都障害者団体区定66期協定会21定価50円

郵便振替口座番号 00120-7-168283  
加入者口座名称 フリースペースつくしんぼ